

令和7年度 小林市立野尻中学校 学校関係者評価書

2026/2/24

【学校の教育目標】

未来を生き抜くための確かな学力、豊かな心、
たくましいからだをもった子どもの育成

【学校経営ビジョン】

将来の夢や目標に向かって、主体的に学ぶ意欲を高める学校づくりに努める。
～キャリア教育の充実を通して～

《評価:4段階評価》

- 4 期待以上
- 3 ほぼ期待どおり
- 2 やや期待を下回る
- 1 改善を要する

項目	本年度の重点目標と目標達成のための手段	結果の考察・分析及び改善策等	自己評価	関係者評価	学校関係者評価のコメント
知育	<p>■目標 生徒の主体性を引き出す授業力の向上及び学力向上</p> <p>○ キャリア教育の視点を意識した授業づくり。</p> <p>○ 個に応じた指導の充実による学習内容の定着。</p>	<p>① 職員は将来や生き方について学ぶ機会をある程度設けたつもりであったが、生徒にはその意図が十分に伝わっていなかった。</p> <p>② 職員が意図以上に、生徒は将来について深く考えたり、具体的な目標を立てたりすることができていた。</p> <p>③ 先生や友人から指導や助言のおかげで、「分かった!」「できた!」という実感をもつ機会はある程度設けられていた。</p> <p>④ 生徒一人一人に合ったヒントや別課題の準備が十分でなかったため、職員は教材研究の充実を図るとともに、AIドリルの積極的な活用をする必要がある。</p>	<p>① 2.7</p> <p>② 3.4</p> <p>③ 3.4</p> <p>④ 3.1</p>	3.2	<p>キャリア教育において、生徒が将来を具体的に描けるように、1年生の頃から高校調べなどをして、夢を叶えるためにはどのようなことを頑張らないといけないのか理解してほしいと思います。</p> <p>授業で何かを学んだという実感や満足感を十分抱いていない生徒もいるようなので、先生方が掲げる「AIドリルの活用」や「教材研究の充実」による個に応じた指導のさらなる深化を期待します。</p>
徳育	<p>■目標 心の教育と生徒指導の充実</p> <p>○ 学担と副担が協働した道徳科の充実及び人権教育の充実。</p> <p>○ 教育相談、いじめアンケートなどの活用と不登校や不登校傾向の生徒に対する支援の充実。</p>	<p>⑤ 道徳や人権に関する授業を色々な先生がすることで、生徒の考えが深まり、価値観がみがかれていると言える。</p> <p>⑥ アンケートや相談で伝えた悩みについて、先生たちは概ね速やかに、生徒が納得するような対応をしたと言える。</p>	<p>⑤ 3.5</p> <p>⑥ 3.5</p>	3.6	<p>学級担任と副担任が連携した道徳の授業は、多様な視点を育む良い試みだと評価しています。特にいじめアンケート等に対し、先生方が速やかに納得感のある対応を継続されていることは、保護者・地域にとって大きな安心感に繋がっています</p>
体育	<p>■目標 体力の向上と健康安全の充実</p> <p>○ 体力向上プランに基づく体力向上。</p> <p>○ 健康管理能力を高め、虫歯治療率・肥満率の改善。</p> <p>○ 安全教育、防災教育、避難訓練等の充実、安全意識の高揚と危機回避能力の育成。</p>	<p>⑦ 運動を苦手とする生徒が各学年一定数おり、自主的に体力を高めるための工夫や取組が広まっているとは言えない。</p> <p>⑧ 保健日より健康診断結果の通知を通して、例年どおりその治療を勧めることができた。</p> <p>⑨ 防災教育や交通安全教室などの内容が年々充実しており、実際に役立つ（または危機感を持たせる）ものになっている。</p>	<p>⑦ 3.1</p> <p>⑧ 3.5</p> <p>⑨ 3.7</p>	3.4	<p>防災教育や交通安全教室が年々充実し、実践的な危機回避能力の育成に繋がっている点を高く評価します。運動を苦手とする生徒へのアプローチは課題ですが、学校全体で「安全」への意識が高まっていることは心強い限りです。</p> <p>以前は、虫歯治療率100%を目指して、PTAの保体部が保護者へ強く治療を勧めていました。治療率が芳しくないようなら、そのような働きかけを復活しても良いかもしれません。</p>
食育	<p>■目標 食育の充実</p> <p>○ 保健便り等の啓発等により朝食摂取の意識向上。</p> <p>○ 「弁当の日」の取組の充実による、感謝の心や豊かな食習慣の育成。</p>	<p>⑩ 多くの生徒が毎日朝食を食べてから登校することができているが、一部食べてこない生徒がいるので、家庭への協力をお願いしている。</p> <p>⑪ 「弁当の日」は、自分で決めたコースでしっかりと取り組むことができている。</p>	<p>⑩ 3.8</p> <p>⑪ 3.6</p>	4.0	<p>「弁当の日」に生徒が自立的に取り組む姿は、感謝の心を育む貴重な機会となっています。朝食摂取については、引き続き家庭・地域と連携して啓発を進めてください。</p>